

札幌皮膚病理研究所ニュース

2006年11月号



●セミナーのようす

9月23日～24日 皮膚病理診断学入門

まだまだ残暑が厳しい9月下旬、東京日本橋の興和ホールにて「皮膚病理診断学入門」を開催しました。参加いただいた皆様、ありがとうございました。



●学会のようす

10月14日～15日開催 第70回日本皮膚科学会東部支部学術大会

CPC座長 木村鉄宣

演題発表：「脂腺癌(Sebaceous carcinoma)の臨床病理学的検討」
安齋真一、木村鉄宣



黒表紙、凝ったつくりの
プログラム・抄録集です。



左：安齋、右：木村。



左：木村、右：高橋先生。
弘前城を背景とした1枚。
白いお城が綺麗ですね。

今後のスケジュール

● 2006.10.28(土)

日本皮膚科学会第367回北海道地方会

会場：札幌 大正製薬ビル

演題発表

「皮膚混合腫瘍(mixed tumor of the skin)
の臨床病理学的検討」

演者：安齋真一、木村鉄宣、真鍋 求

● 2006.11.11(土)-12(日)

第58回日本皮膚科学会西部支部学術大会

会場：佐賀市文化会館

皮膚病理自己研修コース

ケースプレゼンテーション

木村鉄宣 (症例番号1～4)

安齋真一 (症例番号5～8)

● 2006.11.9(木)-10(金)

第33回日本電顕皮膚生物学会

会場：佐賀市文化会館

演題発表

「Myopericytomaとその類縁疾患」

演者：福本 隆也、安齋真一、木村鉄宣

セミナー開催

● 2006.12.1(金)-3(日)

第14回 札幌皮膚病理セミナー

～世界の皮膚病理と皮膚病理医～

会場 北海道大学医学部臨床大講堂

Dr. Hideko Kaminoをお迎えし

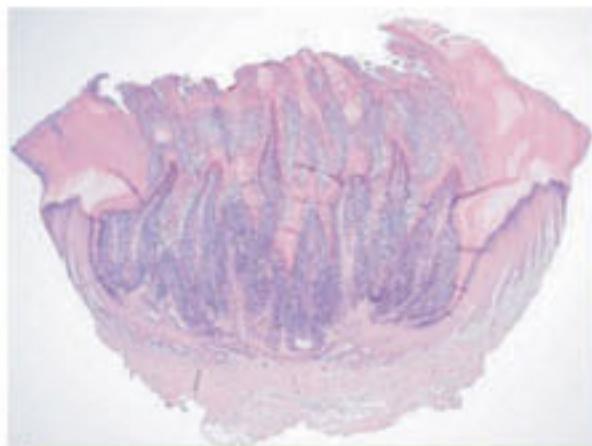
今年最後のセミナーを飾ります！

裏面のご案内を参照ください。

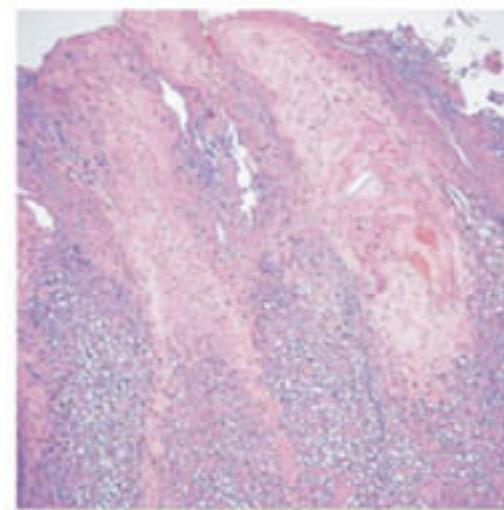


今月の症例

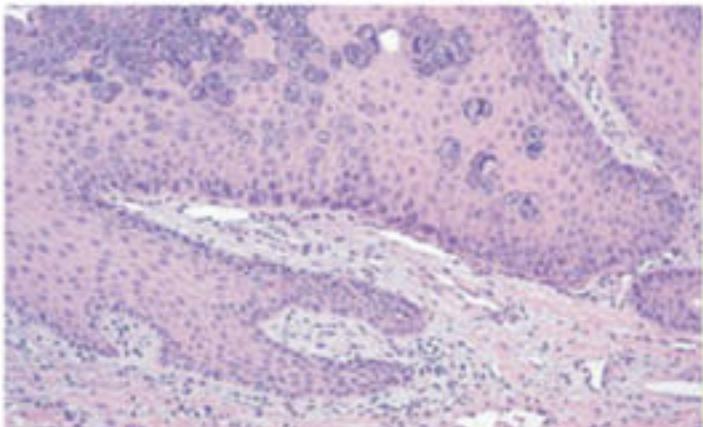
12歳男性 生検部位：右足底 臨床診断：足底疣贅？
病理組織診断：**Myrmecia (Verruca)**



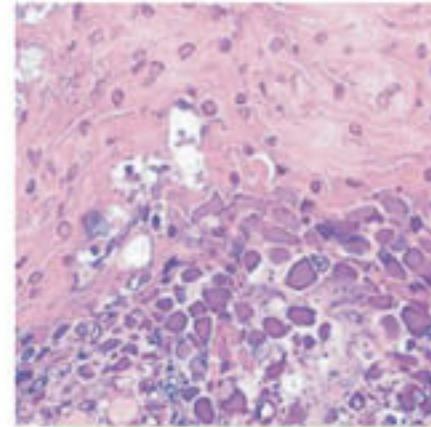
hyperkeratosisと
acanthosisを伴って外方
性に手指状・乳頭状の病
変が形成されている。
逆に真皮側では表皮稜が
病変中央部に収束してい
る。



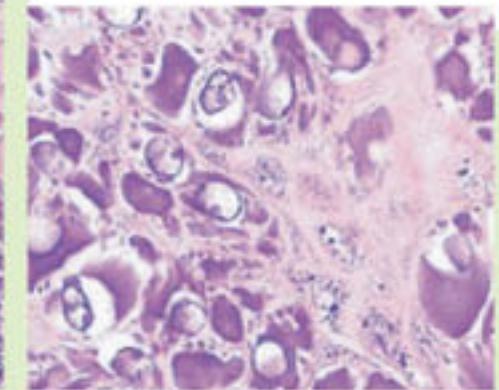
hyperkeratosis部分
は垂直方向に好塩基性・好酸性の縞状に
見える。同部では角化細胞の核の周囲に
腔隙のあるKoliocyteもある。



基底細胞が肥厚し、表皮下層の角化細胞のク
ロマチンが増量し、あたかも表皮を縁取るよ
うに見える（縁取りサイン）。
真皮乳頭層では毛細血管の拡張が目立つ。



顆粒細胞層では細胞質と核内に、好塩基性の封
入体がある。
HPV1の感染で発症することが多い。



申込受付中

セミナーのご案内

セミナー開催日1ヶ月前までのお申込みには早期申込割引が適用されます。

第14回札幌皮膚病理セミナー ー世界の皮膚病理学と皮膚病理医ー

Spitz母斑で出現する所見として有名なKamino bodyの発見者でもある
ニューヨーク大学教授のDr. Hideko Kaminoにお越しいただきます

開催日 2006年12月1日（金）[特別講演] 2日（土）、3日（日）[セミナー]

特別講演タイトル "Interesting Fibrohistiocytic Proliferations"

会場 北海道大学臨床大講堂 参加費 32,000円 (12/1の特別講演は参加費無料)

講師 Hideko Kamino, M.D. (Professor of Dermatology and Pathology

/ NYU school of Medicine)



プログラム

1 Compare your diagnosis with Dr.Kamino ;

当研究所で選んだ興味深い症例を事前にホームページに掲載いたしますので、まずはご自身で診断を
つけてください。当日、参加者はDr.Kaminoの診断の過程を見ると共に自分の診断と比較することができます。

2 Consultation to the expert ;

参加者より事前にコンサルテーション症例を募集し、その場でDr.Kaminoに症例の診断を
つけていただきます。

3 Great cases from New York University School of Medicine ;

Dr.KaminoよりNew York University School of Medicineで経験された興味深い症例を
紹介していただきます。

4 Dr.Kamino's new concepts and ideas in Dermatopathology ;

Dr.Kaminoのnewコンセプト・newアイディアをご紹介します。



Melanocytic lesions と Fibrohistiocytic neoplasmsを中心としたセミナーです

新着情報はホームページ (www.sapporo-dermpath.com) で随時紹介されます。

札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842
e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com>

編集担当：佐藤 尚子